



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7966 URL https://www.lintec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 真
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	171,768	△4.2	11,700	△0.8	11,454	1.4	7,936	△0.6
2020年3月期第3四半期	179,307	△5.2	11,799	△19.4	11,292	△22.7	7,985	△21.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 6,003百万円(15.1%) 2020年3月期第3四半期 5,217百万円(△37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	109.80	109.71
2020年3月期第3四半期	110.56	110.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	277,883	192,735	69.2
2020年3月期	278,972	192,298	68.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 192,219百万円 2020年3月期 191,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2021年3月期	—	39.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	233,000	△3.2	16,000	3.6	15,500	7.0	10,500	9.1	145.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	76,630,740株	2020年3月期	76,600,940株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,338,966株	2020年3月期	4,352,574株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	72,279,990株	2020年3月期3Q	72,226,833株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 2020年11月9日に公表いたしました通期連結業績予想は修正しております。詳細につきましては、【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・ 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・ 決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<https://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体・電子部品関連製品は好調な需要に支えられ順調に推移しましたが、他の製品は第3四半期に入り受注の回復が見られたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響を受け、総じて低調に推移しました。

この結果、売上高は171,768百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は11,700百万円（同0.8%減）、経常利益は11,454百万円（同1.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,936百万円（同0.6%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	91,890	85,323	△6,566	△7.1
印刷・情報材事業部門	65,496	62,820	△2,675	△4.1
産業工材事業部門	26,393	22,502	△3,890	△14.7
営業利益又は営業損失（△）	1,246	△517	△1,763	—

当セグメントの売上高は85,323百万円（前年同期比7.1%減）、営業損失は517百万円となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業部門)

シール・ラベル用粘着製品は、国内では食品や通販関連は堅調に推移し、自動車関連は第3四半期以降回復したものの、化粧品関連を中心にさまざまな分野でラベル需要が減少したことにより低調に推移しました。海外においては米国では前年同期並みとなりましたが、中国やアセアン地域は低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は62,820百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

(産業工材事業部門)

二輪を含む自動車用粘着製品やウインドーフィルムは、第3四半期以降需要が回復しましたが、期前半の落ち込みをカバーするまでには至らず大幅に減少しました。また、各種イベントの中止などに伴い装飾関連フィルムの需要が低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は22,502百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

【電子・光学関連】

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	59,925	64,103	4,178	7.0
アドバンストマテリアルズ事業部門	33,371	39,723	6,352	19.0
オプティカル材事業部門	26,554	24,380	△2,173	△8.2
営業利益	7,985	10,451	2,466	30.9

当セグメントの売上高は64,103百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は10,451百万円（同30.9%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業部門)

5G関連やパソコンおよびスマートフォンなどの需要増加により、半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープともに好調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は39,723百万円(前年同期比19.0%増)となりました。

(オプティカル材事業部門)

光学ディスプレイ関連粘着製品は、第3四半期に入り大型テレビ用やスマートフォン用などの需要が回復しましたが、期前半の落ち込みをカバーするには至りませんでした。この結果、当事業部門の売上高は24,380百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

【洋紙・加工材関連】

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	27,491	22,341	△5,150	△18.7
洋紙事業部門	12,507	10,444	△2,063	△16.5
加工材事業部門	14,984	11,896	△3,087	△20.6
営業利益	2,496	1,667	△829	△33.2

当セグメントの売上高は22,341百万円(前年同期比18.7%減)、営業利益は1,667百万円(同33.2%減)となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(洋紙事業部門)

主力のカラー封筒用紙をはじめ、色画用紙、耐油耐水紙など、全般的に需要低迷の影響を受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は10,444百万円(前年同期比16.5%減)となりました。

(加工材事業部門)

合成皮革用工程紙は第3四半期に入り自動車用で需要の回復が見られましたが、航空機用などの炭素繊維複合材料用工程紙や一般粘着製品用剥離紙が需要低迷の影響を大きく受けました。この結果、当事業部門の売上高は11,896百万円(前年同期比20.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は277,883百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,088百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「現金及び預金」の増加 2,540百万円
- ・「たな卸資産」の減少 △1,136百万円
- ・「のれん」の減少 △3,059百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は85,147百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,526百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「支払手形及び買掛金」の増加 6,902百万円
- ・「1年内返済予定の長期借入金」の減少 △8,101百万円
- ・「未払法人税等」の減少 △1,037百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は192,735百万円となり、前連結会計年度末に比べて437百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「利益剰余金」の増加 2,298百万円
- ・「為替換算調整勘定」の減少 △2,516百万円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績につきましては、電子・光学関連製品が想定を上回る見込みであることに加え、第3四半期以降、他の製品についても受注が回復傾向にあることから、2020年11月9日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	226,000	13,000	12,500	8,500
今回修正予想 (B)	233,000	16,000	15,500	10,500
増減額 (B - A)	7,000	3,000	3,000	2,000
増減率 (%)	3.1	23.1	24.0	23.5
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	240,727	15,440	14,484	9,620

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,190	59,731
受取手形及び売掛金	62,896	62,339
たな卸資産	40,434	39,298
その他	3,222	4,917
貸倒引当金	△82	△85
流動資産合計	163,660	166,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	35,965	35,384
機械装置及び運搬具（純額）	26,822	27,641
土地	11,238	11,310
建設仮勘定	2,708	2,285
その他（純額）	3,747	3,415
有形固定資産合計	80,481	80,039
無形固定資産		
のれん	21,350	18,290
その他	2,177	1,940
無形固定資産合計	23,527	20,231
投資その他の資産		
その他	11,410	11,519
貸倒引当金	△108	△108
投資その他の資産合計	11,302	11,411
固定資産合計	115,311	111,682
資産合計	278,972	277,883

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,465	48,368
短期借入金	1,580	1,540
1年内返済予定の長期借入金	9,240	1,138
未払法人税等	2,638	1,601
役員賞与引当金	59	33
その他	11,135	11,986
流動負債合計	66,119	64,669
固定負債		
長期借入金	2,285	2,380
環境対策引当金	111	111
退職給付に係る負債	16,378	16,617
その他	1,779	1,369
固定負債合計	20,554	20,478
負債合計	86,674	85,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,249	23,285
資本剰余金	26,870	26,907
利益剰余金	149,471	151,770
自己株式	△7,610	△7,587
株主資本合計	191,981	194,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36	216
為替換算調整勘定	4,193	1,676
退職給付に係る調整累計額	△4,405	△4,048
その他の包括利益累計額合計	△248	△2,155
新株予約権	128	103
非支配株主持分	437	412
純資産合計	192,298	192,735
負債純資産合計	278,972	277,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	179,307	171,768
売上原価	135,232	129,380
売上総利益	44,075	42,388
販売費及び一般管理費	32,275	30,687
営業利益	11,799	11,700
営業外収益		
受取利息	228	136
受取配当金	51	48
固定資産売却益	7	11
受取保険金	19	47
その他	240	324
営業外収益合計	547	568
営業外費用		
支払利息	101	122
固定資産売却損	0	13
固定資産除却損	653	272
為替差損	133	282
支払補償費	40	19
その他	126	105
営業外費用合計	1,055	814
経常利益	11,292	11,454
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30
特別利益合計	—	30
税金等調整前四半期純利益	11,292	11,484
法人税、住民税及び事業税	2,977	3,396
法人税等調整額	366	180
法人税等合計	3,344	3,576
四半期純利益	7,947	7,908
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△38	△27
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,985	7,936

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	7,947	7,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	252
為替換算調整勘定	△3,019	△2,517
退職給付に係る調整額	282	360
その他の包括利益合計	△2,730	△1,904
四半期包括利益	5,217	6,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,256	6,028
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	△25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	91,890	59,925	27,491	179,307	—	179,307
セグメント間の 内部売上高又は振替高	46	31	12,683	12,761	△12,761	—
計	91,936	59,957	40,175	192,069	△12,761	179,307
セグメント利益	1,246	7,985	2,496	11,728	71	11,799

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	85,323	64,103	22,341	171,768	—	171,768
セグメント間の 内部売上高又は振替高	41	29	11,835	11,906	△11,906	—
計	85,364	64,133	34,176	183,674	△11,906	171,768
セグメント利益又は損失(△)	△517	10,451	1,667	11,602	98	11,700

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。